

凡例等



建築敷地



建築可能範囲

給食センターの建物本体を建築可能な範囲



建築可能範囲

受水槽、キュービクル、室外機など建築設備機器等の設置が可能な範囲
※建物を一体的にこの区域まで建築は不可



・搬出入車両スペースとして使用可能
・来訪者駐車場、憩いの広場遊歩道と西側道路をつなぐ通路を設けること。
・既存のテニスコートは撤去予定
※テニスコートの撤去とも調整を行い設計を進めること。

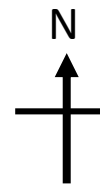
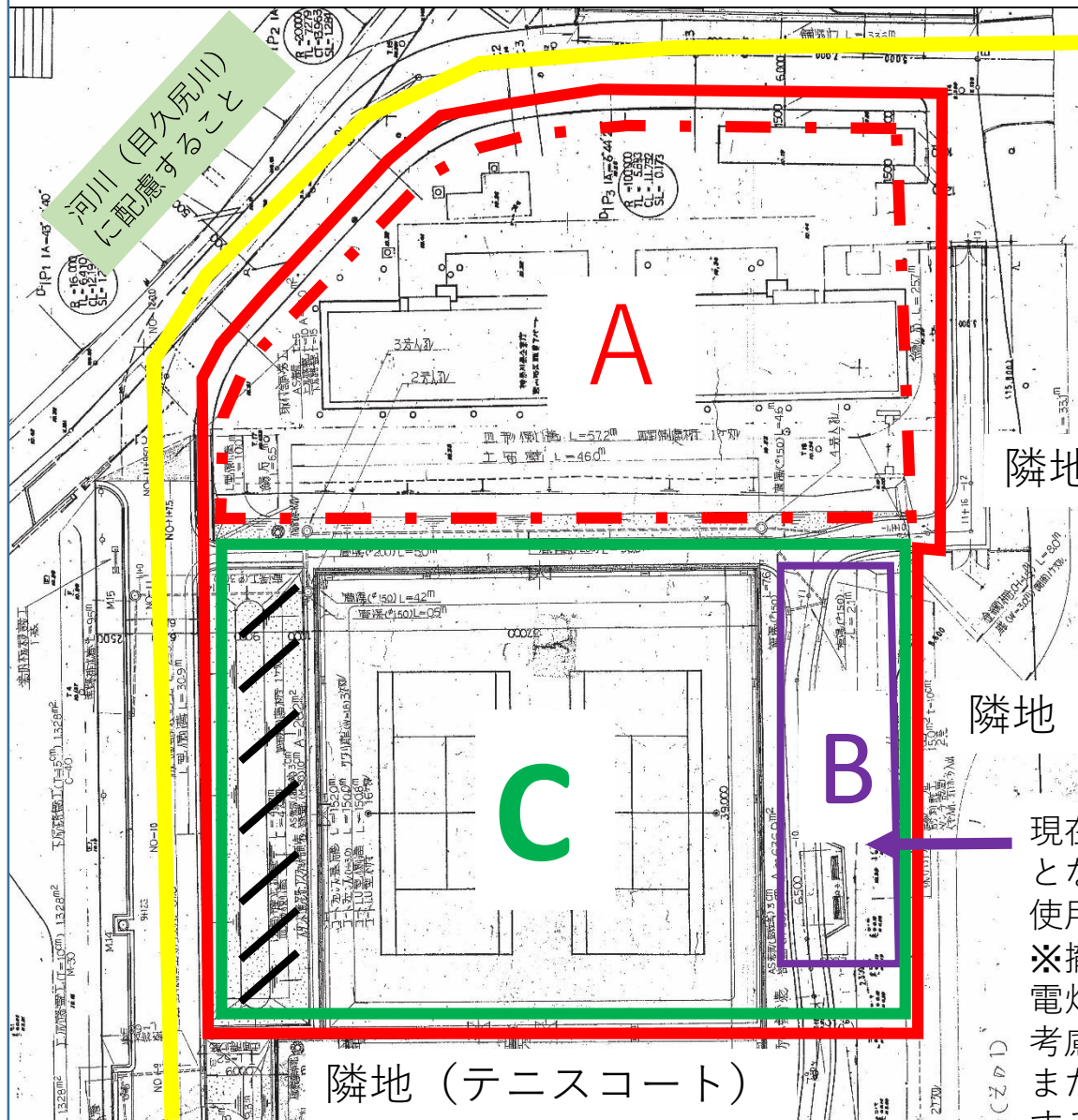


現在土盛りしてあるが撤去して使用可能

接道 6m
建築基準法42条1項5号

資料3

敷地周辺条件図



隣地 (建物なし)

隣地 (流鏝馬練習場)

隣地 (テニスコート)

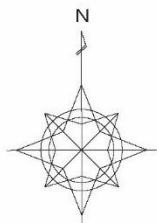
現在いこいの広場遊歩道となっているが撤去して使用可能
※撤去する場合は既存の電灯等の付け替えなども考慮すること。
また盛り土の撤去も配慮すること。

建築可能範囲 拡大

敷地条件図

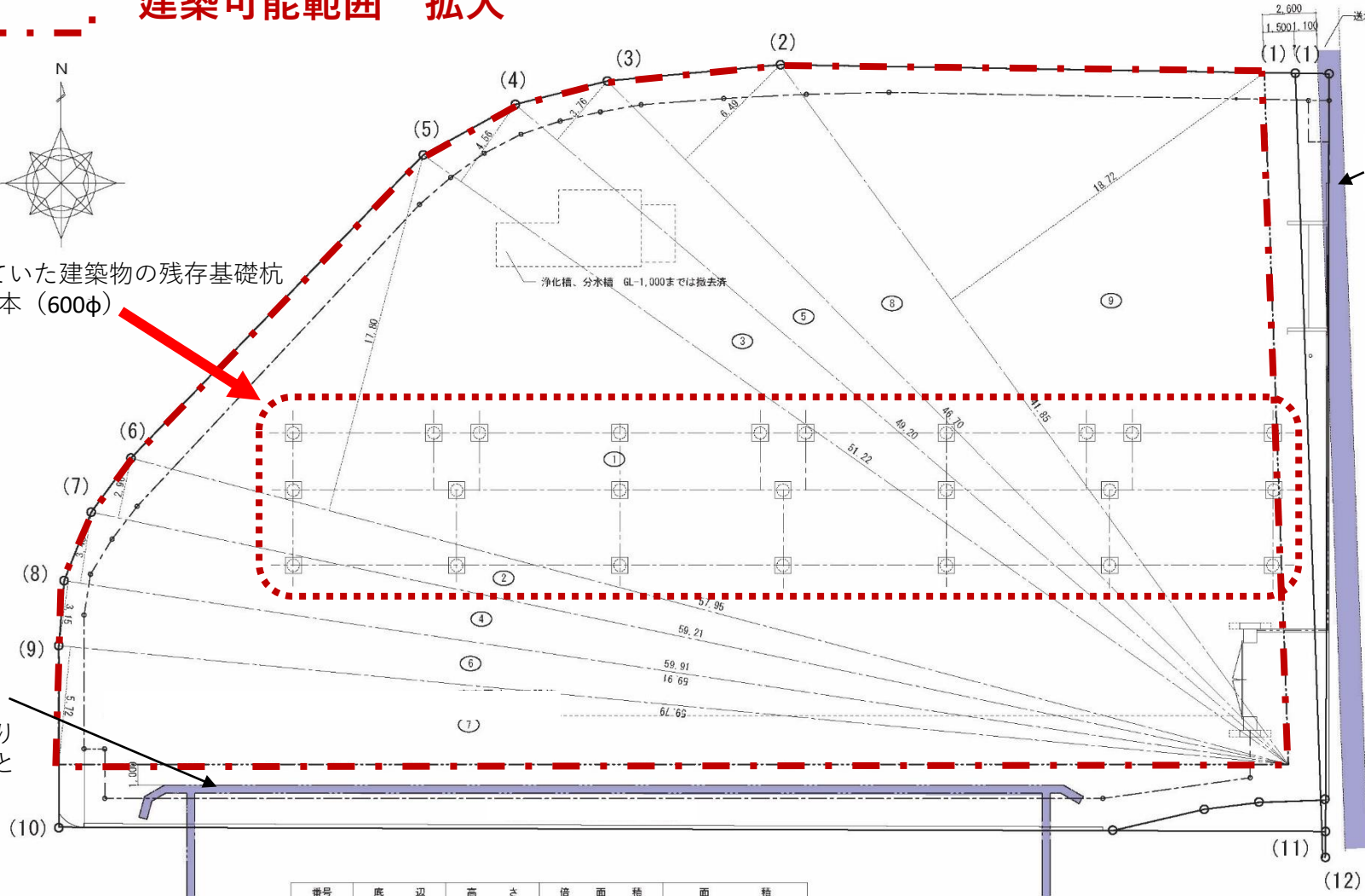
送水管1100φ
(土被りGL-1500)

送水管から2.6mの
離隔をとること



※以前建っていた建築物の残存基礎杭
L:15m×24本 (600φ)

擁壁が埋設
設計にあたり
留意すること



番号	底辺	高さ	倍面積	面積
1	57.95	17.80	1,031.5100	515.75500
2	59.21	2.96	175.2616	87.63080
3	51.22	4.56	233.5632	116.78160
4	59.91	3.48	208.4668	104.24340
5	49.20	3.76	184.9920	92.49600
6	59.91	3.15	188.7165	94.35825
7	59.79	5.72	341.9988	170.99940
8	46.70	6.49	303.0630	151.54150
9	41.85	18.72	783.4320	391.71600
合計				1,725.52195
敷地面積				1,725.52 m ²

記載の面積等はCAD上での参考面積となります